

徳寿工業株式会社

電気・空調・給排水・衛生設備設計施工業、農業施設業、不動産賃貸業



社員の9割が有資格者の高技術集団。

農業分野の特許権も数多く取得。

本社

ビルや病院、工場などの建築設備の設計施工と、各種農業施設の生産販売を事業の柱にしながら、四国四県を中心に展開。農業部門では、四国以外のエリアでの取り引きも増加しています。企業力の母体は、多様な仕事を通じて蓄えられたスキルと対応力で、豊富なキャリアを持つ優れた技術系スタッフを数多く有している点も徳寿工業の強みです。



新人スタッフは入社後、1週間の一般教育を受けて各課に配属。その後、マンツーマンでのOJT教育が2年間、行われます。この教育を通して、基本的なスキルの習得とレベルアップを図り、施工管理技士など必要資格の取得を目指します。図面の作成や設計、工程・予算・見積りの管理などの主業務に対応するための大切なトレーニング期間です。



徳寿の植物工場



建築設備工事業では四国地場で、植物工場等農業施設分野では全国でトップクラスの技術を誇り、安定経営を継続。社員の9割が多くの資格を持つ技術者であることがその原動力で、最近、特許を取得した真夏でも栽培できる経済的冷房温室「クールサットハウス」もこれまでの技術力が結集したものです。



プロセスのない仕事 だからこそその達成感。



電気課 課長
三居 仁志さん

工場調整室

建設工事現場で電気設備や空調設備の設置と、その保守点検業務が主な仕事です。この業界は自動化されたプロセスでの作業ではなく、多種多様な現場に合わせてさまざまな工法を検討し、設備を納めます。大変、難しい業務ですが、そこに腕の見せどころがあり、完成したときには何物にも代えられない達成感と喜びが生まれます。仕事を通して生活に役立つ技術を身に付けることも多く、エアコンも自分で取り付けが出来るのも魅力です。



画期的な夏のハウスイチゴ 栽培の成功を目指して。



クールサットハウス(真夏のミニトマト栽培)

新田研究所 主任
吉井 愛祐美さん

小さい頃から植物が大好きで、大学でも植物を勉強。植物研究員を目指していたところ、植物工場を全国に設置する徳寿工業を知り、入社しました。念願が叶い、当社ではハウスに合わせた植物の栽培や研究を行っています。現在は「クールサットハウス」を使った夏のイチゴ栽培の研究に取り組む毎日です。夏のイチゴ栽培はあまり例がなくとても難しいですが、成功すると画期的なことなので、ワクワクしながら仕事をしています。

代表者から



人づくりをしっかりと進め、永続と持続的成長を。

昭和22年に電気工事業で創業し、冷暖房・給排水工事業を昭和30年代、農業施設工事業を昭和50年代に始めました。会社の社会的使命は「永続と持続的成長」です。社は「会社は我等の生活の泉である」のもと、建設業＝「人」と鑑み、「プロフェッショナル」をスローガンに「人づくり」を進めています。

代表取締役社長 坂谷 英志郎

COMPANY PROFILE

本社：高松市福岡町2-5-10
tel 087-851-9151
fax 087-822-8547
https://www.tokuju.co.jp

設立 ■1950年4月10日
資本金 ■8000万円(2020年7月現在)
従業員数 ■75名(2020年7月現在)